
とある科学の武器投影

竜胆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある科学の武器投影

【著者名】

Z9032Y

【作者名】 竜胆

【あらすじ】

これは学園都市に住む姉弟の物語です…

稚拙な文で、独自解釈やオリキャラ等がですが、楽しんでもらえると幸いです…。

第一話 日常（前編）

学園都市

東京西部の未開拓地を一気に切り開いてつくられた学生の街で、大小様々な教育機関に研究施設、230万人もの住民をかかえるこの街では

「記憶術」や「暗記術」という名の能力開発が行われていた。

これは、そんな街に住むとある一人の姉弟の物語である。

「お腹空いた…」

7月20日。

全国の学生にとって1ヶ月近く学校に行かなくていいという長期休暇の始まりの日。

多くの学生たちが夏休みだのプールだの騒いでいるなかで竜胆 錬はそう呟いていた。

「なんで夏休み初日から財布は冬を迎えるのさ…」

暑さのせいか、車の通りは多いが人通りは全くない。そんな路上で叫びをあげながら投影したバイク（無免許）で街中を疾走していた。

：

とうあえず財布が空では生きていけないと「」ことで、銀行に金を下ろしに行つたのだが…

「昼間つからシャッター降りてやがるじゃねーか。銀行強盗でもきてやがんのか？」

鍊の見解は当たつていたらしく、中から“動くんじゃねえー！”等の声が聞こえてきた。

「マジできひんのかよ… 風紀委員待つのめんどこし殴り込みますか。

」

バイクのアクセルを踏み直し、銀行のシャッターへと突つ込む。そしてシャッターを突き破り、店内に突入すると予想通りに銀行強盗の真つ最中だった。

「すいまっせーん事故りました… 路さん怪我はないですか？」意図的に突入したのだが、あえてふざける。

「な、なにやつてんだテメエ…！」

強盗グループの一人が驚いたように声をあげた。ちなみに金髪、ハゲ、グラサンの3人組だった。

「それはこつちの台詞だ！！テメエらが馬鹿げたことやつてやがるから金がおろせねえだろうが…！」

正論は正論だが、今そういう空氣じやないよね！？”と、店員や客は内心そう思つていたが強盗犯を刺激しないため口には出さない。

「覚悟はできてんだろうなあ！？」

そう啖呵をきつて、

「投影 開始」（トレース オン）

の掛け声と共に鍊は右手に真紅の槍を投影した。

「お前それなんの能力だ！！」強盗グループのハゲの問いかけに、「テメエらに教えるつもりはねえ。（設定参照）」

槍を構えたところで、目の前のハゲがぶつ飛んだ。

「鍊！やつぱりアンタだったのね！」

そう言つて現れたのは姉の竜胆 寿々である。

「寿々姉、こいつらは俺の獲物だ。捕らないでもらおうか。

鍊が寿々にそういうと、今度は鍊がぶつ飛んだ。

「アンタは風紀委員じゃ ないただの一般人でしちゃうが！！」

「その一般人を容赦なく殴る風紀委員がいてもいいもんかよ…！」

強盗を前にして姉弟喧嘩とは…

「「調子に乗つてんじや ねえぞ…！」」

金髪とグラサンが痺れを切らして一人に突っ込んできたが、

「「邪魔すんじや ねえ（ないわよ）…！」」

息ぴったりで鍊は槍の柄でグラサンを、寿々は金髪をぶつ飛ばした。

重ねて言おう。

この物語は、とある姉弟が主役である。

第一話　日常（前編）（後書き）

いかがだったでしょうか？

キャラ設定（前書き）

タイトル通りキャラクター設定です。

キャラ設定

オリキャラ設定

竜胆 錬 リンドウ レン

性別：男

所属：柵川中学一年

家族構成

父：
母：

姉：竜胆 寿々 グラーデー・ション・エア

能力名：武器投影

Level 4、今ここに無い物体を一時的に存在させる能力。武器以外も可能。

戦闘センスは中々のもの。大抵の武術を使いこなせる（二流）
身長は約165cm

頭はそこそこいい

ルックスはそれなりにいい

くすんだ金色の短髪でよく高校生に見られることが
免許はないが、車両の運転が可能

竜胆 寿々（リンドウ スズ）

性別：女

所属：当麻と同じ高校、風紀委員第159支部

家族構成

父：

母：

弟：竜胆 錬
Ability Name: ファンブルコントロール

Level 5 第三位、引力と斥力の操作が可能。引力の応用で小規模のブラックホールも作れる。

戦闘センスはかなり高い

全武術において一流の実力者

身長は約140cm（小さいと言わると怒る）。

ものすごい馬鹿

吹寄に次ぐ”対力ミジヨー属性”の持ち主

一方通行の数少ない友人

ライトブラウンの長髪

共通設定

当麻と従兄弟、美琴と幼馴染み

キャラ設定（後書き）

主人公の能力は、まんまFateのアーチャーさんです。（汗

主人公達の両親や第159支部の人たちはいずれ出す予定です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9032y/>

とある科学の武器投影

2011年11月27日13時01分発行